

令和元年度厚生労働省保険局医療課による委託事業

薬剤師の業務実態調査（医療機関調査）

「令和元年度 薬剤師の業務実態調査（医療機関調査）」への協力をお願い

令和元年 8月 厚生労働省 保険局 医療課

1. 本調査の趣旨

厚生労働省はこれまで、患者の適切な薬物療法、チーム医療の推進等の観点から、薬剤師業務に係る診療報酬改定を随時行ってきました。このような中、次期診療改定（令和2年度）にあたっては、このチーム医療の推進等について、その在り方の継続的な検討を実施し、これを診療報酬体系に反映することを予定しています。

本調査は、上記の検討にあたり、薬剤師の業務実態、医療従事者の負担軽減措置の影響等を把握し、その課題等を明らかにするものです。本調査結果は集計のうえ、診療報酬体系の議論に活用させていただきます。

2. 貴施設へのご依頼内容

- 「薬剤部責任者」がご記入ください

（1）次頁以降に61の設問からなる調査票がございます。貴施設の業務状況を踏まえ、各設問にご回答ください。

※設問ごとに、択一選択と複数選択の指定がございますので、ご回答時にご留意願います。

（2）ご回答が終わりましたら、本紙と同送いたしました封筒により、事務局までご返送ください（切手不要）。※調査票は、PDFファイルにて、下記E-Mailアドレスまでお送りいただいても結構です。その場合は添付ファイルにパスワードを設定する等、適切なセキュリティを付与してください。

3. ご回答期限

令和元年9月17日（火）【投函期限】

4. 本調査に係るお問い合わせ先

「令和元年度薬剤師の業務実態調査（医療機関調査）」事務局 株式会社オノフ

TEL: 03-5579-9856 （10:00～18:00、土日・祝日除く）

E-Mail: chousa@onoff.ne.jp

ご多忙の折とは存じますが、何卒ご協力の程を宜しくお願い申し上げます。

ご回答方法

- ・あてはまる番号を○（マル）で囲んでください。
- ・「○は1つだけ」という質問には、あてはまる番号を1つだけ○で囲んでください。
- ・「○はいくつでも」という質問には、あてはまる番号を全て○で囲んでください。
- ・（ ）内には具体的な数値、用語等をご記入ください。
- ・（ ）内に数値を記入する設問で、該当なしは「—」を記入し、わからない場合は空欄にしておいてください。
- ・特に断りのない限り、令和元年8月1日現在の状況についてお答えください。

※ 最初に、貴医療機関の基本的な情報を記入してください。			
電話番号		ファクス番号	
医療機関名			
住所	〒		

< I : 貴施設の概要についてお伺いします。 >

問1 貴施設の開設者につき、組織分類として該当するものをお選びください。（○は1つだけ）			
01 国	02 公立	03 公的	04 社会保険関係団体
05 医療法人	06 会社	07 その他の法人	08 個人
（社会医療法人は除く）			
<選択肢詳細>			
国：国、独立行政法人国立病院機構、国立大学法人、独立行政法人労働者健康安全機構、国立高度専門医療研究センター、独立行政法人地域医療機能推進機構			
公立：都道府県、市町村、地方独立行政法人			
公的：日赤、済生会、北海道社会事業協会、厚生連、国民健康保険団体連合会			
社会保険関係：健康保険組合及びその連合会、共済組合及びその連合会、国民健康保険組合			
医療法人：医療法人			
会社：株式会社等			
その他の法人：社会医療法人、公益法人、医療生協、その他の法人			

問2 貴施設の標榜診療科（※1）につき、以下から該当するものをお選びください。（○はいくつでも）				
01 内科系	02 皮膚科	03 小児科	04 精神科	05 外科系
06 泌尿器科	07 脳神経外科	08 整形外科	09 眼科	10 産婦人科・産科
11 リハビリテーション科	12 放射線科	13 麻酔科	14 救急科	
15 耳鼻咽喉科	16 歯科・歯科口腔外科	17 その他（	）	
※1. 内科系：内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、腎臓内科、糖尿病内科、血液内科、感染症内科、アレルギー内科、リウマチ内科、心療内科、神経内科等				
外科系：外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、気管食道外科、消化器外科、肝臓外科、小児科等				

問3 貴施設のDPC対応状況として該当するものをお選びください。（○は1つだけ）		
01 DPC対象病院	02 DPC準備病院	03 DPC対象病院・準備病院以外

問4 貴施設の承認等の状況として該当するものをお選びください。(〇はいくつでも)

- 01 特定機能病院 02 地域医療支援病院 03 悪性腫瘍に係る専門病院(※2)
 04 循環器疾患に係る専門病院(※2) 05 当てはまるものはない

※2. 主として悪性腫瘍、循環器疾患等の患者を入院させる保険医療機関であって高度かつ専門的な医療を行っているものとして
 地方厚生局長等に届け出たもの

問5 貴施設における許可病床数(※3)をご記入ください。「療養病床」には介護療養病床も含めてください。

1) 一般病床	2) 療養病床	3) 精神病床	4) 結核病床	5) 感染症病床	病院全体
床	床	床	床	床	床

※3. 医療法に基づく病床数

問6 貴施設では、診療報酬の算定に関して、以下を算定していますか。

(1)～(7)は届出の有無、(8)～(18)は、令和元年6月1か月間の算定件数をご記入ください。

(1) A243 1 後発医薬品使用体制加算 1 (45 点) (数量シェア 85%以上)	1. 届出あり 2. 届出なし
(2) A243 2 後発医薬品使用体制加算 2 (40 点) (数量シェア 80%以上)	1. 届出あり 2. 届出なし
(3) A243 3 後発医薬品使用体制加算 3 (35 点) (数量シェア 70%以上)	1. 届出あり 2. 届出なし
(4) A243 4 後発医薬品使用体制加算 4 (22 点) (数量シェア 60%以上)	1. 届出あり 2. 届出なし
(5) A244 1 病棟薬剤業務実施加算 1 出来高算定 (週 1 回 100 点)	1. 届出あり 2. 届出なし
(6) 病棟薬剤業務実施加算 1 DPC 機能評価係数 I 分	1. 届出あり 2. 届出なし
(7) A244 2 病棟薬剤業務実施加算 2 (1 日 80 点)	1. 届出あり 2. 届出なし
(8) A246 1 入退院支援加算 1 (退院時 一般病棟 600 点 療養病棟 1200 点)	()件
(9) A246 2 入退院支援加算 2 (退院時 一般病棟 190 点 療養病棟 635 点)	()件
(10) A246 3 入退院支援加算 3 (退院時 1200 点)	()件
(A) A246 入院時支援加算 (退院時 200 点)	()件
(11) A250 薬剤総合評価調整加算 (退院時 1 回 250 点)	()件
(12) B004 退院時共同指導料 1 (1500 点または 900 点)	()件
(13) B005 退院時共同指導料 2 (400 点)	()件
(14) B008 1 薬剤管理指導料 1 (380 点)	()件
(15) B008 2 薬剤管理指導料 2 (325 点)	()件
(16) B008-2 薬剤総合評価調整管理料 (月 1 回 250 点)	()件
(17) B008-2 薬剤総合評価調整管理料 注 2 連携管理加算 (50 点)	()件
(18) B014 退院時薬剤情報管理指導料 (90 点)	()件

問7 貴施設の薬剤師数（薬剤部以外に所属する薬剤師も含めた全体の人数）を常勤、非常勤別にご記入ください。			
	常勤	非常勤	
		実人数	常勤換算人数（※4）
薬剤師	人	人	人

※4 常勤換算については、以下の方法で算出してください。常勤換算後の職員数は、小数点以下第1位までお答えください。

- 1週間に数回勤務の場合：（非常勤職員の1週間の勤務時間）÷（貴施設が定めている常勤職員の1週間の勤務時間）
- 1か月に数回勤務の場合：（非常勤職員の1か月の勤務時間）÷（貴施設が定めている常勤職員の1週間の勤務時間×4）

問8 貴施設薬剤部門に所属する薬剤師数およびその他の職員を常勤、非常勤別にご記入ください。			
	常勤	非常勤	
		実人数	常勤換算人数（※4）
(1) 薬剤師	人	人	人
(2) その他の職員	1. 主に事務作業に従事する者	人	人
	2. 主に調剤補助に従事する者	人	人
	3. その他 (具体的に:)	人	人

問9 貴施設での後発医薬品使用割合をご記入ください。＜新指標、数量ベース＞				
（平成31年4月～令和元年6月） ※小数点以下第1位まで				
※（1か月間に調剤した後発医薬品について薬価基準上の規格単位ごとに数えた数量）÷（1か月間に調剤した後発医薬品ありの先発医薬品と後発医薬品について薬価基準上の規格単位ごとに数えた数量）×100（%）				
		4月	5月	6月
平成31年	外来	（ . ）%	（ . ）%	（ . ）%
令和元年	入院	（ . ）%	（ . ）%	（ . ）%

問10 令和元年6月1か月におけるカットオフ値の割合をお答えください。※小数点以下第1位まで	
※後発医薬品あり先発医薬品及び後発医薬品の規格単位数量 ÷ 全医薬品の規格単位数量	
カットオフ値の割合	（ . ）%

問11 貴施設の敷地内にはいわゆる「敷地内薬局」とされる保険薬局はありますか。（○は1つだけ）ある場合については、その薬局数をお答えください。	
01 ある →	（薬局数 軒） 02 ない

問12 貴施設の前にはいわゆる「門前薬局」（※5）はありますか。（○は1つだけ）ある場合については、その薬局数をわかる範囲でお答えください。	
01 ある →	（薬局数 軒） 02 ない

※5 公道又はこれに準ずる道路、フェンス等を介して、医療機関の周辺に立地している薬局

問 19 貴施設では、入院患者への服薬指導時の情報提供資料としてどのようなものを提供していますか。 (〇はいくつでも)
〇1 薬剤情報提供文書 〇2 くすりのしおり 〇3 患者向け医薬品ガイド 〇4 RMP 資材 (※7) 〇5 RMP 以外の企業の資材 〇6 その他→ (具体的に:) 〇7 特に提供しているものはない ⇒問 21 へ

※7 個別の医薬品ごとに、医薬品のリスクを低減するための取り組みをまとめ、リスク最小化活動の一環として作成された適正使用のための資材

■問 20 は問 19 で「〇1 ~〇6 提供している」と回答した方のみお答えください

問 20 貴施設では、入院患者への服薬指導時の情報提供資料をどの程度提供していますか。 問 19 で選択したものそれぞれについてお答えください。(〇は 1 つだけ)
薬剤情報提供文書 (前問で「〇1 薬剤情報提供文書」と回答した人のみお答えください)
〇1 ほぼ全ての患者に提供 〇2 一部の患者に提供 〇3 ほとんど提供していない 〇4 その他 (具体的に:)
くすりのしおり (該当する医薬品の場合) (前問で「〇2 くすりのしおり」と回答した人のみお答えください)
〇1 ほぼ全ての患者に提供 〇2 一部の患者に提供 〇3 ほとんど提供していない 〇4 その他 (具体的に:)
患者向け医薬品ガイド (該当する医薬品の場合) (前問で「〇3 患者向け医薬品ガイド」と回答した人のみお答えください)
〇1 ほぼ全ての患者に提供 〇2 一部の患者に提供 〇3 ほとんど提供していない 〇4 その他 (具体的に:)
RMP 資材 (該当する医薬品の場合) (前問で「〇4 RMP 資材」と回答した人のみお答えください)
〇1 ほぼ全ての患者に提供 〇2 一部の患者に提供 〇3 ほとんど提供していない 〇4 その他 (具体的に:)
RMP 以外の企業の資材 (前問で「〇5 RMP 以外の企業の資材」と回答した人のみお答えください)
〇1 ほぼ全ての患者に提供 〇2 一部の患者に提供 〇3 ほとんど提供していない 〇4 その他 (具体的に:)
その他 (前問で「〇6 その他」と回答した人のみお答えください)
〇1 ほぼ全ての患者に提供 〇2 一部の患者に提供 〇3 ほとんど提供していない 〇4 その他 (具体的に:)

問 21 貴施設では、入院患者のポリファーマシー (※8) の解消に向けた取組を実施していますか。 (〇は 1 つだけ)
〇1 実施している 〇2 実施していない → 問 23 へ

※8 単に服用する薬剤数が多いことではなく、それに関連して薬物有害事象のリスク増加、服薬過誤、服薬アドヒアランス低下等の問題につながる状態 (多剤服用の中でも害をなすもの)。

■問22は問21で「01 実施している」と回答した方のみお答えください

問22 (問21で「01 実施している」と回答した方)

入院患者のポリファーマシー(※8)の解消に向けて行っている取組に○を付けてください。

また、特に効果的なものについて◎をつけてください。

(◎は1つだけ、○はいくつでも)

- 01 条件を定め、持参薬の鑑別時に患者をスクリーニング
- 02 医師による患者の状態等を考慮した処方変更
- 03 薬剤師による患者の状態等を考慮した処方提案
- 04 多職種によるカンファレンス
- 05 退院後の診療を担当する医療機関へ中止薬剤等の情報提供
- 06 退院後の調剤を担当する薬局へ中止薬剤等の情報提供
- 07 地域でのポリファーマシー勉強会などの開催
- 08 その他→(具体的に:)

<Ⅲ：薬剤師の外来時の業務状況等についてお伺いします。>

問23 貴施設における、保険薬局からの処方箋に関する疑義照会(問合せ)への対応方法についてお答えください。(○は1つだけ)

- 01 医師が問合せを受け付け、回答している
- 02 薬剤師が問合せを受け付け、医師から回答している
- 03 薬剤師が問合せを受け付け、医師に確認した上で薬剤師から回答している
- 04 看護師が問合せを受け付け、医師から回答している
- 05 看護師が問合せを受け付け、医師に確認した上で看護師から回答している
- 06 事務員が問合せを受け付け、医師から回答している
- 07 事務員が問合せを受け付け、医師に確認した上で事務員から回答している
- 08 その他→(具体的に:)

問24 現在、保険薬局から疑義照会(問合せ)を受け取る手段として、多いものはどれですか。

(○はいくつでも)

- 01 電話
- 02 FAX
- 03 電子メール
- 04 電子メール以外のICT活用(医療情報連携ネットワーク等)
- 05 その他(具体的に:)

問25 保険薬局から受ける疑義照会(問合せ)の手段として、最も望ましいと思うものをお選びください。

(○は1つだけ)

- 01 電話
- 02 FAX
- 03 電子メール
- 04 電子メール以外のICT活用(医療情報連携ネットワーク等)
- 05 その他(具体的に:)

問26 保険薬局からの疑義照会(問合せ)について、負担に感じているものはありますか。

(○は1つだけ)

- 01 ある
- 02 ない ⇒ 問28へ

■問27は問26で「01 ある」と回答した方のみお答えください

問27 (問26で「01 ある」と回答した方)

具体的にはどのような内容ですか。(〇はいくつでも)

- 01 成分名が同一の銘柄変更(ボナロン⇒フォサマック等)
- 02 服薬状況等の理由による内服剤形変更(OD⇒非OD、錠⇒散)
- 03 別記規格変更(5mg2錠⇒10mg1錠)
- 04 外用軟膏剤形変更(軟膏⇒クリーム)
- 05 湿布剤形変更(パップ剤⇒テープ剤)
- 06 軟膏、湿布剤規格変更(5g2本⇒10g1本)
- 07 服薬状況等の理由による処方薬剤の粉碎・半割の指示
- 08 服薬状況等の理由による処方薬剤の一包化の指示
- 09 残薬調整のための投与日数短縮
- 10 その他→(具体的に:)

問28 貴施設では、保険薬局との処方箋に対する問合せに関する取り決めはありますか。(〇は1つだけ)

- 01 ある
- 02 ない ⇒ 問30へ

■問29は問28で「01 ある」と回答した方のみお答えください

問29 (問28で「01 ある」と回答した方)

具体的にはどのような取り決めですか。(〇はいくつでも)

- 01 成分名が同一の銘柄変更(ボナロン⇒フォサマック等)
- 02 服薬状況等の理由による内服剤形変更(OD⇒非OD、錠⇒散)
- 03 別記規格変更(5mg2錠⇒10mg1錠)
- 04 外用軟膏剤形変更(軟膏⇒クリーム)
- 05 湿布剤形変更(パップ剤⇒テープ剤)
- 06 軟膏、湿布剤規格変更(5g2本⇒10g1本)
- 07 服薬状況等の理由による処方薬剤の粉碎・半割の指示
- 08 服薬状況等の理由による処方薬剤の一包化の指示
- 09 残薬調整のための投与日数短縮
- 10 その他→(具体的に:)

問30 貴施設では、抗がん剤の外来化学療法時のレジメンを保険薬局に共有していますか。

(〇は1つだけ)

- 01 共有している
- 02 共有していない ⇒ 問32へ

■問31は問30で「01 共有している」と回答した方のみお答えください

問31 (問30で「01 共有している」と回答した方)

抗がん剤の外来化学療法時のレジメンを保険薬局に共有する際に、どのような方法で共有していますか。(〇はいくつでも)

- 01 レジメンに対する説明会を実施
- 02 薬薬連携による勉強会を実施
- 03 ウェブサイトで周知
- 04 その他(具体的に:)

問32 貴施設において、保険薬局からトレーシングレポート(※9)を受け取ることはありますか。

(〇は1つだけ)

- 01 受け取ることがある
- 02 受け取らない ⇒ 問37へ

※9 即時性は低いが生薬の薬物療法の有効性・安全性上重要な情報を得た場合に、医師にその内容を伝えるための服薬情報提供書

■問 33、34 は問 32 で「01 受け取ることがある」と回答した方のみお答えください

問 33 (問 32 で「01 受け取ることがある」と回答した方)

貴施設では保険薬局からのトレーシングレポートを受け取るための専用の受付窓口を設置していますか。(〇は 1 つだけ)

01 設置している

02 設置していない

問 34 (問 32 で「01 受け取ることがある」と回答した方)

貴施設ではトレーシングレポートのテンプレートを作成し、保険薬局に共有していますか。(〇は 1 つだけ)

01 作成し、共有している

02 作成・共有していない ⇒ 問 36 へ

■問 35 は問 34 で「01 作成し、共有している」と回答した方のみお答えください

問 35 (問 34 で「01 作成し、共有している」と回答した方)

貴施設で作成したトレーシングレポートのテンプレートについて、どのような形で保険薬局に共有していますか。(〇はいくつでも)

01 処方箋に附属する文書として交付している

02 資材を作成し、患者に交付している

03 勉強会等で周知している

04 ウェブサイトで周知している

05 その他(具体的に：

)

■問 36 は問 32 で「01 受け取ることがある」と回答した方のみお答えください

問 36 (問 32 で「01 受け取ることがある」と回答した方)

貴施設では、トレーシングレポートに対して薬剤師がどのようにかかわっていますか。(〇はいくつでも)

01 記載内容に不備がないか確認し必要に応じて薬局に確認する

02 迅速な対応が必要な情報である場合、医師へ伝達・連絡する

03 カルテに添付する

04 トレーシングレポートに対する病院薬剤師の意見をカルテに記載する

05 次回外来時に反映・対応漏れがないか確認する

06 医師の対応内容を薬局にフィードバックする

07 その他(具体的に：

)

08 特に関わっていない

問 37 医師の求めに基づき、外来患者に対する吸入器、吸入補助器の使用方法に係る指導をすることはありますか。(〇は 1 つだけ)

01 することがある

02 することはない

<IV. チーム医療における薬剤師の連携状況等についてお伺いします。>

問38 貴施設では、以下の内容を実施されていますか。(〇は1つだけ)		
(1) PBPM (※10) に基づき、治療効果・副作用の確認に基づく 継続同一処方 <input type="checkbox"/> 入力	01 実施している	02 実施していない
(2) PBPM (※10) に基づき、治療効果・副作用の確認のための 検査オーダー <input type="checkbox"/> 入力	01 実施している	02 実施していない
(3) PBPM (※10) に基づき、治療効果・副作用の確認に基づく 用量調整の処方 <input type="checkbox"/> 入力	01 実施している	02 実施していない

※10 医師と共同で作成したプロトコールに基づく薬物治療管理

<V. 地域の保険薬局との連携状況(入退院時等の連携等)についてお伺いします。>

<■入院時のことについてお伺いします。>

問 39 患者の <u>入院時</u> に、保険薬局に対して情報提供を依頼することはありますか。(〇は 1 つだけ)	
01 ある	02 ない → 問 42 へ

■問 40、41 は問 39 で「01 ある」と回答した方のみお答えください

問 40 (問 39 で「01 ある」と回答した方) 具体的な内容についてお選びください。(〇はいくつでも)
01 患者の服薬アドヒアランスの情報 02 患者から受けた治療等に関する相談の情報 03 患者が他院からもらっている薬剤の情報 04 患者が服用している一般用医薬品の情報 05 患者が使用している健康食品の情報 06 過去の薬剤服用歴 07 副作用歴など過去の治療中の体調変化の情報 08 アレルギー歴 09 その他→(具体的に：)

問 41 (問 39 で「01 ある」と回答した方) 患者の <u>入院時</u> に、保険薬局から情報提供を受けたことによる効果をお選びください。 (〇はいくつでも)
01 服用薬等の把握が容易になり、持参薬の確認業務負担の軽減につながった 02 相互作用や重複投薬が防止でき、安全性が高まった 03 副作用情報等の把握ができたことにより、治療方針の決定の参考になった 04 服薬状況や服薬管理の状況等の把握が容易になり、入院中の適切な薬剤管理につながった 05 その他→(具体的に：)

< ■退院時のことについてお伺いします。 >

問 42 患者の退院時に、保険薬局にお薬手帳以外で患者情報等を提供することはありますか。
(○は1つだけ)

01 ある

02 ない → 問 44 へ

■問 43 は問 42 で「01 ある」と回答した方のみお答えください

問 43 (問 42 で「01 ある」と回答した方)
具体的な内容についてお選びください。(○はいくつでも)

- 01 入院に係る主な病名
- 02 入院時の検査値
- 03 入院時に発症したアレルギー情報
- 04 入院時に発症した副作用情報
- 05 入院時のアドヒアランスに関する情報
- 06 持参薬に関する情報
- 07 中止薬剤に関する情報
- 08 服薬支援に関する情報(製剤上の工夫等)
- 09 入院時に使用した主な薬剤の情報・指導内容
- 10 退院時の指導内容
- 11 その他→(具体的に:)

< ■処方箋発行時の保険薬局への情報提供についてお伺いします。 >

問 44 院外処方箋を発行する際、保険薬局に対して処方記載事項以外の情報提供をしていますか。
(○は1つだけ)

01 はい

02 いいえ → 問 47 へ

問 45 (問 44 で「01 はい」と回答された方)
その情報はどのような手段で提供していますか。(○はいくつでも)

- 01 お薬手帳
- 02 処方箋の備考欄
- 03 処方箋に附属する文書(切り離し可能な場合も含む)
- 04 その他の文書
- 05 地域医療情報ネットワーク
- 06 その他の ICT (具体的に:)
- 07 その他(具体的に:)

問 59 (問 58 で「01 公開している」と回答された方)

院内フォーミュラリーをどのような方法で一般へ公開していますか。(〇はいくつでも)

01 ウェブサイト

02 学会・論文発表

03 その他(具体的に:

)

問 60 (問 58 で「02 公開していない」と回答された方)

院内フォーミュラリーを一般に公開していないとのことですが、その理由をご記入ください。

問 61 貴施設では、薬剤師レジデント制度(※13)の導入、受け入れを行っていますか。

(〇は1つだけ)

01 行っている

02 行っていない

03 行っていないが、検討中

※13 大学卒業後に病院などで薬剤師として働きながら研修を受け、資質を向上させる制度

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。